

大網ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：第1・第3水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター
TEL0475-73-3337 FAX73-4360
- 事務所：〒299-3251
大網白里市大網450-6 ユアサビル2階
TEL0475-70-0200 FAX70-0220
- 会長：高野 祐二 幹事：板倉 孝雄
- 広報・公共イメージ向上委員会
委員長 齊藤 幸男・会報担当 石田 英世



2020年12月16日(水)

第22巻第14

通巻第957号

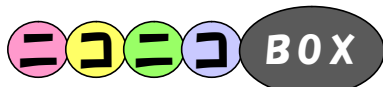
http://www.oamirotary.com
E-mail rc@oamirotary.com



ロータリーは機会の扉を開く



点 鐘 会長 高野 祐二
ソング 手に手つないで
会長挨拶 会長 高野 祐二
幹事報告 幹事 板倉 孝雄
プログラム 特別例会（忘年会）
居酒屋 はせ川



長谷川正行会員・小倉光夫会員
誕生日祝い、ありがとうございます。

例会日	12月2日	11月18日
会員数	30	30
出席	20	18
欠席	12	12
MU	0	6
免除	0	1
出席率	66.67	83.33

会長挨拶

高野 祐二 会長



皆様こんにちは。本日、第6回目の理事会が開催されました。幹事報告がいつもより多くございますので挨拶は簡単にさせていただきます。

前回の例会、その後の十枝の森の草刈りですが、身内の不幸ができ急遽欠席することとなり誠に申し訳ございませんでした。十枝の森には後日行ってきましたがとてもきれいになっていました。本当にご苦労様でした。

次に、次回例会の件ですが夜間特別例会を開催させていただきます。このような時期に忘年会を開催するという意見もあるかと思いますが、コロナ感染には充分配慮をした形での開催をさせていただきたいと考えております。又忘年会には出られないという方でも、食事はお弁当式にしてお持ち帰りも可能な形にしておりますので例会だけでも参加いただければ幸いです。コロナ禍で影響を受けております飲食業の方々に、少しでも貢献できるよう活動してまいりたいと思います。皆様のご理解をお願いいたします。話は変わりますが、先週の日曜日に、徳光和夫さんが出演されています、路線バスで寄り道の旅という番組で、望月会員の古民家食堂もちづきがテレビでの取材をされておりました。コロナ禍の状況で、飲食業・観光業大変ではあるかと思いますが、このことを機に頑張ってくださいと思っています。まとまらないですが挨拶とさせていただきます。

12月誕生祝・子ども食堂寄付



- 四之宮 由己 会員 S10 (1935) 12.16
- 長谷川 正行 会員 S15 (1941) 12.1
- 小倉 光夫 会員 S42 (1967) 12.13

おめでとうございます！



次回12/24(クリスマス)開催、子ども食堂への寄付金が、高野会長より大越会員に手渡されました。11/26(木)に開催した子ども食堂の様子は、翡翠会HPにてご確認下さい。デリバリーのみでしたが、大変喜んでいただけたそうです。引き続き皆様のご協力をお願い致します。

ホームページ hisukai.or.jp



板倉 孝雄 幹事より



協議・報告事項 行事予定 (議長・高野会長)

① 12月16日(水) → 特別例会 (忘年会)

場所 : はせ川

時間 : 6時30分 点鐘

会費 : クラブ負担 回送 : 小倉レンタカー
夕食をご用意します。(お弁当形式)

※お持ち帰りもできます。

< 親睦忘年会の開催 >

例会終了後の午後7時前を予定

お弁当の外、お酒もご用意します。

中締めは8時30分の予定です。

②大網RC 忘年親睦ゴルフ 12月16日(水)
東千葉カントリー

西アウト 8時35分スタート 2組

親睦担当 : 吉原一夫 ゴルフ同好会 : 星野会長

②子ども食堂の支援について

(社会奉仕委員会 大越委員長)

第4回 12月24日(木) 開催

16時~17時予定

支援金 10,000円(12/2) 食材協力・配達支援
のお願い <クリスマス>

市内学童保育室利用の子供たちへお菓子等提供

③会長・幹事会報告

ガバナー補佐選任について

次期 : 東金RC 秋葉芳秀氏 決定

グループ編成について

IMの開催 2020.3.11(木) 縮小して開催予定

※その他 大多喜RC試案あります。

④2022年度規定審議会クラブ提出制定案承認に
ついて (12/15 必着)

木更津ロータリークラブより2件

1. 出席報告の規定削除する件

2. 立法案の手続きを改正する件

千葉幕張ロータリークラブ 1件の審議提案

1. 欠席のマーク規定を改正する件

報告済

2. *第2790地区 セミナー会議・予定*

①2020-21年度 第2790地区奉仕セミナー

12月20日(日) 開催

TKP ガーデンシティ千葉(間屋町)

12時30分 受付開始 13時点鐘 16時閉会

<会場参加 2名まで> 他はオンライン参加

対象委員会/職業(堀本委員)・社会(大越委員)

・国際(関谷委員)

職業委員会の委員長、委員

オンライン参加 高野会長、大越会員、小倉会

長エレクト、石田副幹事、事務局員椎名

登録料なし

②会長・幹事会 開催

12月18日(金) 集合12時より(昼食付)

成田空港南RCホスト あづま庵

③その他の行事 台北国際大会早期割引申込み

延期→2月15日

開催について、1月末のRI理事会にて決定!

3. その他

①下期会費 10万円納入ご案内(12/2)

②大網白里市 広報掲載 2021年1月号

「十枝の森」草刈り奉仕

③事務局年末年始 12/24~1/11 迄

(1/6 郵便・メール確認)

会員卓話

加藤 洋三 会員



「日清戦争後の台湾について」

台湾は昔からオランダ、スペインや中国の民の末裔等によるたび重なる侵略と支配を繰り返され、主のいない文化的に分断された文明の外に有り、形骸の地とされて居ました。

1894年における甲午農民戦争と、朝鮮半島と李王朝の政治的動揺をめぐる日本国と清国の戦争(日清)が有ります。

1894年7月(明治28年) 布告 1895年4月までですが、完全な終戦は台湾の平定後の1895年11月に日本国へ編入されました。

初代台湾の総督は樺山資紀です。鹿児島県加治屋町、薩摩藩士 樺山四郎左衛門の養子 1837年11月生、陸軍海軍大將内部文部大臣、樺山資紀は植民地政策は教育から実行、日本語学校を設立して日本から教師7名を赴任しましたが、その時逃げることは潔しとせず、武士の精神を示す事で7名の内、6名が惨殺されてしまいました。

そのことが原因で芝山巖精神となり、住民等が心を開いて教育に進んで参加するようになりました。

樺山資紀が連れて来た後藤新平は、台湾総督府民政局長であり、1857年7月生、岩手県奥州市水沢市、満鉄初代総裁通信大臣内部 外部大臣 東京市初代市長、彼の本文は、金を残す人生は下、事業を残す人生は中、人を残す人生は上で有るといふ。日本の医師、官僚、政治家、須賀川医学校卒業、教育制度の整備、専売制の導入、公共衛生の改革、治安維持の為の消毒、特にマラリア、コレラ等の伝染病の撲滅…

アヘンの吸入者を撲滅させ、会社インフラの整備、米麦、ショウノウ、茶、麻、砂糖等の産業開発を行い8年7ヶ月で100年掛かる産業の発展に導いた。

後藤新平は同郷の新渡戸稲造を呼び、そして新渡戸稲造は、台湾総統技師として活躍、1862年8月生まれ、教育者、思想家、経済学者、東京女子大学初代総長、東京女子経済専門学校初代校長、岩手県盛岡市、藩士、新渡戸十次郎の七男。

台湾の精糖業を、一大産業として育て、後藤新平達を補佐して活躍、八田興一(与一)は石川県金沢市 1886年2月生、日本の水利技術者、台湾人烏山頭ダム 1930年完成。東洋一堰堤の長さ1,273m、高さ56m。給水量1億6千t用 排水路延長1万6千km。灌漑面積15万町歩、不毛の大地を、10年かけて(華南平原) 田畑に変えた人…

現在は八田興一の神社があり、お参りの人達が今でも絶えない。

更に、杉浦兵曹長(飛虎將軍と言われた)この人も神社があり、毎朝…日の丸と君が代の歌をレコードに流しているそうです。

これら日本国と、日本人が行った台湾の出来事は、戦勝国によって歴史から抹消されましたが、台湾の本省人(戦前からの在住の台湾人)は忘れることがないそうです。

1945年8月、実施は9月。終戦、連合国は台湾を中国国民党に戦勝国として統治を委託しました。

そして蔣介石は、恩をもって報いると日本の戦時の賠償を要求しませんでした。

しかし、中華民国(国民党)は、台湾の戦前からの日本国の資産と民間人の個人財産(当時の金額で、約100億円位)、全て中華民国(国民党)が接収しました。

1947年女性が闇煙草を密売していた時、国民党の監督官とのもめ事を期に始まり、台湾全土の騒動が起こり(2.28事件) 国民党は民間人をおよそ3万人殺害しました。

国民党は1949年威厳令を發布し、国民党の独裁政治が始まり、日本の統治時代に育った。学者や優秀な人材と様々な人達が、殺害されました。

その時から白色テロが始まり、密告者は密告された人の財産を40%国民党は60%接収しました。

そして、密告者を優遇したそうです。

その時、国民党は民間人等をおおよそ30万人を虐殺したそうです。

1945年から始まった、中国本土の国民党と共産党との戦争は1949年中華人民共和国(共産党)の勝利で国民党は、軍民間人を含むおよそ200万人以上を、引き連れて台湾に移動しました。

その後1978年蔣経国は威厳令を解除しましたが、国民党の独裁政治が続き、この件は歴史から抹消されて居るのが現在です。